

令和7年度 学校評価アンケート結果分析

共に考え表現し 創造する児童の育成を目指して ～人権の視点とSDGsを通して～

1. 全体概況：グランドデザイン（学校経営計画）の実現に向けて

本校の学校教育目標「共に考え表現し 創造する児童の育成 ～人権の視点とSDGsを通して～」に基づき教育活動を推進した結果、児童の「学校は楽しい」という回答が91.0%（前年度比+1.7%）、保護者の皆様の評価も91.5%という極めて高い支持をいただきました。特に自由記述では、校長による登校時の見守りや児童への積極的な関わり、迅速な相談対応、そしてSDGs教育の浸透について多くの温かいお言葉をいただきました。これらは、目指す学校像である「児童・家庭・地域に信頼される開かれた学校」の具現化につながる大きな成果と捉えております。日頃からのご家庭のご理解とご協力に心より感謝申し上げますとともに、授業のわかりやすさや体力向上への手応えを糧にしつつ、読書習慣や安全確保といった明確になった重点課題に次年度取り組んでまいります。

2. 項目別分析と考察

【学習面】（共に考え、表現する力の育成）～授業・ICT・読書～

成果： 研究主題である「表現できる授業づくり」への注力により、「授業のわかりやすさ」は児童93.7%、保護者84.8%と全主体から高く評価されました。昨年度から継続している「友達と考え、伝え合う活動」や「個別最適化された学び」の推進が、児童の学習意欲向上に繋がっています。また、タブレット活用も児童(86.5%)、保護者(84.8%)ともに高く支持されています。自由記述でも「デジタル教材を活用し、書く力や音読力を育てている」との声をいただき、ICTの効果的活用が学力の基盤作り（3つの力：思考・表現・合意形成）に寄与しています。

課題： 「読書習慣」については、保護者の意識向上（+7.2%）は見られるものの、児童の肯定評価は66.4%（前年度比-8.9%）と低下しました。次年度は「見通す力（Concept）」の育成に向け、図書室の活用や教科横断的な読書機会の工夫をさらに進めてまいります。

【生活・安全面】（温かい人間関係と健やかな体づくり）

～挨拶・体力向上・安全・相談体制～

成果： 「体力向上・外遊び」への取り組みは85.4%（前年度比+15.2%）と飛躍的に向上しました。また、「相談のしやすさ・迅速な対応」は84.1%に達し、「友人関係の悩みに迅速に対応してくれた」「先生が大好きで大人を味方だと思っている」といった、学校への深い安心感が寄せられています。外部機関とも連携した「チームでの迅速な対応」への信頼が深まっています。

課題： 校長による交差点での声掛けに感謝のお言葉をいただく一方で、「登下校の安全見守り」は80.5%（前年度比-8.8%）となりました。地域と連携した「安全な学校づくり」に向け、CSやふる協、PTAとも協力してまいります。

【学校行事】（創造する喜びと成長の共有）～意欲・充実感～

成果： 児童の96.0%が行事に対し肯定的です。特に音楽発表会は「素晴らしい」「成長が見られる」と絶賛の声をいただきました。また、撮影スペースの設置や熱中症対策など、児童の健康と保護者の利便性を考慮した「効率的で配慮のある運営」にも高い評価をいただいております。

【学校・家庭・地域連携】（信頼される開かれた学校）～情報発信・環境整備～

成果： 「SDGs教育」（保護者89.6%）や「人権教育（90.2%）」への関心が非常に高く、「子どもが家庭でよくSDGsの話をする」「興味を持って取り組んでいる」と、家庭で話題に上がるなど学びの波及が見られます。教育内容への深い共感が得られています。また、体験活動やボランティア活動など、地域と連携した多様な体験機会が提供されている点も高く評価されています。学校HPや学校だより等を通じた情報発信は92.1%の保護者が肯定しており、高い透明性を維持しています。また、校地内の環境整備（89.0%）や、SDGs教育（89.6%）、人権教育（90.2%）についても多くの支持をいただき、地域とともに歩む教育活動が浸透しています。

課題： コミュニティ・スクール等の地域連携（78.0%）については、今後さらに活動の周知に努め、ボランティア支援等の様子や成果をHPなどに掲載していきます。

3. 次年度への改善方針

アンケートでいただいた皆様の声を真摯に受け止め、令和8年度は以下の3点を重点的に進めます。

1. 「**読書習慣の確立**」：児童が自ら本を手取る環境作りを、学校・家庭・図書館で連携して推進します。
2. 「**安全対策の徹底**」：地域連携の見守り強化と、不測の事態における迅速な情報共有を徹底します。
3. 「**行動規範の共有**」：あいさつや思いやりなど、望ましい生活態度について、児童・教職員・保護者が共通の目標を持って取り組めるよう努めます。

学校・家庭・地域が三位一体となって協力し合うことで、さらなる教育効果を高めてまいります。今後とも変わらぬ連携・協力をお願い申し上げます。

※アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
今後の学校運営に生かしてまいります。裏面の表もご覧ください。